

『ティーチングスタッフによる国際 経営用語500選 [改訂版]』の出版

榊原 貞雄

神奈川大学経営学部に所属する教員スタッフにより執筆され、国際経営研究所が編集・発行している『ティーチングスタッフによる国際経営用語500選』が発行されて早くも2年が経過した。

幸いなことに本書は神奈川大学経営学部に入學してくる新入生をはじめ、学内外の多くの方々から高い評価を受けている。学生が自ら国際経営について学習する際の手引として日常的に活用するにとどまらず、1年次のFYS(基礎演習Ⅰ)や基礎演習Ⅱなどの科目で、サブテキストとして利用しているクラスも少なくない。

本書は、複雑で多様な国際経営の領域を解明する上で重要な基礎的・専門的用語を解説したものである。国際経営を基礎づけている諸概念を平易に説明し、国際経営に関する体系的な学習のための基礎を提供することを目的としている。

類書にない本書の独自性は、国際経営の初学者が行う自主的な学習を支援するために、重要な専門的基礎用語500を厳選して解説したところに認められる。国際経営は、複雑で多様な領域を形成し、しかも、常に新しい問題が研究対象として生起する特性を有しており、そこにおけるキーワードを1冊の解説書に収録する編集となっている。収録用語の多くは、経営学部国際経営学科の1～2年次で学習する際に必要な基礎的用語である。

本書の主な特徴として、次の諸点をあげることができる。

- 1 掲載用語の表記を明瞭にし、その配列を整序するとともに、500用語の索引に加えて多くの重要語句の索引を付すなど、学習上の利便をはかっていること
- 2 欧文略語および欧文表記については、巻末にアルファベット順でインデックスを付し、国際経営に関するキーワードの欧文知識の修得を支援していること
- 3 多様な国際経営を初めて学習する者が理解できるように、経営学部のティーチングスタッフ（専任教員）の執筆によるわかり易い用語解説となっていること

4 各用語の末尾に示された関連用語を参照することによって、各用語の学習の範囲を広げ、また、内容の理解を一層深めることができるように工夫されていること。本書は2年ごとに内容を改訂し、掲載用語の見直しを行うことになっているが、この度、『ティーチングスタッフによる国際経営用語500選 [改訂版]』が発行された(2007年3月31日発行)。

今回の改訂版の発行は、主として次の理由による。

- 1 掲載用語の解説についてより適切で理解し易い内容に改めること
- 2 掲載の500用語について見直しを行い一部用語の改廃を行うこと
- 3 専任教員スタッフの充実に伴い用語解説の執筆陣強化を図ること

この改訂版の発行により、本書がこれまで以上に国際経営を学ぶ学生諸君の学習の手引として役立つことを確信する。引き続き、経営学部における基礎科目および専攻科目の授業や演習における学習はもとより、レポートの作成およびテストの準備のために、さらには、卒業論文の作成や就職試験の対策などにも大いに活用して欲しいと思う。

最後に、改訂版の執筆および編集に協力頂いた先生方並びに関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、今回も神奈川大学国際経営学会より出版助成金の交付を受けたことを明記しておきたいと思う。